夜遅くまでオフィスで働いて、深夜に家で毎日コンビニ飯・・・

休日は仕事の疲れを癒やすために昼間でベッド、夕方買い物をして一日が終わる・・・

俺の、私のやりたいことってなんだっけ・・・

なんて思っているそこのアナタ！！！

朗報です。

GW後半・5/3（木）～5/5（土）の3日間、吉野川源流の秘境・日本最少人口（※離島を除く）の村「大川村」へ、自分の”生き方”を再考する旅に出ましょう！

**1日目：人・地域に触れる**

関東から大川村へ移住し、役場職員・農家・猟師として暮らす和田将之さん（http://motokurashi.com/kochi-reihoku-ohkawamura-wada-masayuki/20160704）の暮らしに触れます。

裏山の沢から生活水を引き、自ら割った薪でお風呂を沸かし、自分で育てた野菜と自分で獲った肉を食べて、命を繋ぐ和田さんの暮らしを体験し、”暮らしをつくることの楽しさ”を味わい尽くします！

夜は家族の温かみが溢れる和田さんのご自宅で、地の野菜・肉・お酒を堪能しながら、大川村や周辺地域で活躍するゲストを呼んで、「生き方トーーク！」の時間！

高知県嶺北地域を拠点に、”若者が希望を持てる社会・場づくり”に取り組む「NPO法人ONEれいほく」の代表である矢野大地さん、事務局長の林利生太さん（http://onereihoku.org/member）にも登場していただき、”やりたいことやってる側”の人として、生き方をアツく語っていただきます！

もちろん参加者同士の交流の時間もたっぷりあるので、おしゃべりな方・じっくり話を聴きたい方もご安心ください。

**2日目：自然に触れる**

2日目はベクトルを「人・地域」から「自然」へ。深い自然に触れ、足を踏み入れることで、大川村で大自然と人の暮らしがどのようにリンクしているかを体感してもらいます。

もちろん、せっかく自然の中に入るんですから、楽しまないともったいない！ということで、青より青い、村を支える水と全力で戯れる時間も作ります！

理性を捨てたみなさんのダイブ、期待しています。笑

たっぷり遊んだ後は、沢の中で暮らしをつくる時間。自分たちのチカラで飲み水を集め、火を焚き、寝床づくりに挑戦してもらいます！

上手くいかなかった人は晩ごはん抜き、大自然の中でゴロ寝になるかも！？

夜は川の音を聴き、火を囲みながら、しっぽりと語らう時間。自然の中に身を置くことの心地よさをたっぷり味わっていただきます。

**3日目：自分に触れる**

最終日は「他人」でも「自然」でもなく、「自分自身」に触れる時間です！

場所は変えずに、清流の傍らでじっくり自分と向き合っていただきます。

たくさんの出会いや刺激、感動があった3日間を静かに振り返り、反芻するリトリートの時間をつくります。

3日間の大川村での素敵な時間の締めくくりとして、普段なかなかとることのできない”立ち止まる時間”をもってもらいます。

きっといい時間になるはずです。

「ちょっと気になるかも・・・」「同じ悩みを持った人が来るんじゃないかな・・・」

「大きな声では言えないけど、美味しいジビエ料理が食べてみたい・・・」などと思った方は、是非ご応募ください！

**◆詳細情報◆**

・日程：5/3（木）～5/5（土）

・料金：15,000円（宿泊費・食費含む）

・集合：大川村「村のえき」13:00（伊予西条駅からの送迎も可）

・解散：大川村「村のえき」14:00（伊予西条駅への送迎も可）

・対象：18歳以上

・定員：12名

・締切：4/27（金）

・担当：寿栄松

※持ち物や詳細な行程等は別途ご連絡いたします。